

CORPORATE PROFILE 2025

この道の先にある、拡がる未来へ



道路建設・舗装工事



加州建設株式会社

100年企業を目指して

代表取締役社長 塩谷 浩志

加州建設は、創業者が舗装事業の可能性に掛けた夢と将来への希望を原点とし、その当時の思いを表す「この道の先にある、拡がる未来」を胸に、諸先輩をはじめとする同じ志しを持つ仲間と共に、今日まで歩みを止めることなく成長に向け努力を続けてまいりました。

この努力によって築きあげられた会社の歴史・伝統・基盤を更に発展させ、より多くのお客様や地域社会のみなさまから信頼され共感され選ばれる企業となることを目指し、変化を恐れることなく挑戦を続けていくことが、いまのわたしたちに与えられた使命だと考えています。

加州建設は、2026年4月20日に創立70周年を迎えます。

わたしたち加州建設は創立70周年に向け、わたしたちの思いとありたい姿を示す「VISION 2026」の実現を目指し、そのゴールとなる「可能性と将来性を感じられる企業、そして選ばれる企業となる。」ための取組みを進めてきました。

いま、わたしたちが将来像に向け主体性を持って取組む姿、活躍し加州建設と共に成長する姿が、「可能性と将来性を感じられる企業」として共感され「選ばれる企業」へとつながることを実感し、わたしたちの思いが実現に向かっていていると感じています。そして、わたしたちの思いと加州建設のありたい姿が現実のものと思えたとき、次の目標への一歩になると考えます。これからも持続的な事業の継続と堅実で安定した発展の先にある将来像「100年企業」に向け、企業価値を高め「可能性と将来性を感じられる企業、選ばれる企業」であり続け、すべての関係者のみなさまと共に豊かさを分かち合える企業であるための努力を続けてまいります。

会社概要

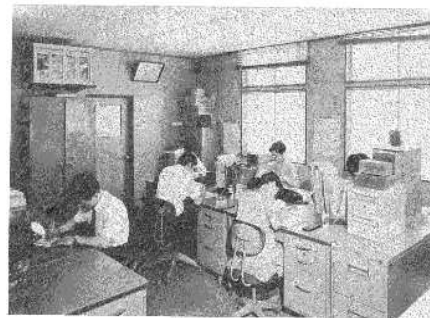
社名	加州建設株式会社
設立	1956年（昭和31年）4月20日
資本金	5千万円
売上高	45.3億円（2025年3月期）
従業員数	115名 内技能職員49名（2025年6月現在）
事業内容	舗装工事・土木工事
許可番号	国土交通大臣許可（特-4）第1501号
本社	石川県金沢市小金町3-31
代表	代表取締役社長 塩谷 浩志
支店	富山
営業所	輪島・羽咋・加賀・白山・富山

加州建設の歩み

昭和30年代の日本の道路はまだ舗装されていない砂利道が多く、特に北陸は雨が多いことや降雪地帯であることから様々な問題を抱えていました。

かねてから道路整備の必要性を実感していた創業者である山岸与作は北村栄勝と共に、北陸での舗装事業の可能性と将来性に魅力を感じ、昭和31年（1956年）4月に日本道路株式会社との提携のもと、石川県金沢市小金町に舗装会社を創設したのが、加州建設の始まりです。

1970年当時の本社の様子



沿革

1956年 04月	昭和31年 04月	1956年4月20日 加州建設創業
1960年 05月	昭和35年 05月	輪島工事事務所開設
1961年 04月	昭和36年 04月	羽咋工事事務所開設
1963年 05月	昭和38年 05月	小松加賀工事事務所開設
1964年 12月	昭和39年 12月	自社プラントを廃止し共同出資プラント大同開発を設立
1971年 09月	昭和46年 09月	大同開発株式会社 川北工場新設
1990年 04月	平成02年 04月	富山営業所開設
1990年 10月	平成02年 10月	大同開発株式会社 能登工場新設
1991年 04月	平成03年 04月	各工事事務所を営業所に昇格
2006年 04月	平成18年 04月	2006年4月20日 創業50年を迎える
2011年 03月	平成23年 03月	白山営業所開設
2018年 04月	平成30年 04月	富山営業所を支店に昇格
2019年 06月	令和01年 06月	白山営業所を移転
2025年 04月	令和07年 04月	2025年4月20日 創立69年を迎える

業績

わたしたち加州建設は将来に向け、今まで培ってきた技術やノウハウを活かし、景気や政策に左右されない「可能性と将来性を感じられる企業」に、そして「持続可能な発展」の実現のため、収益力と競争力を高め、より強い経営基盤・収益基盤づくりを進めてまいります。

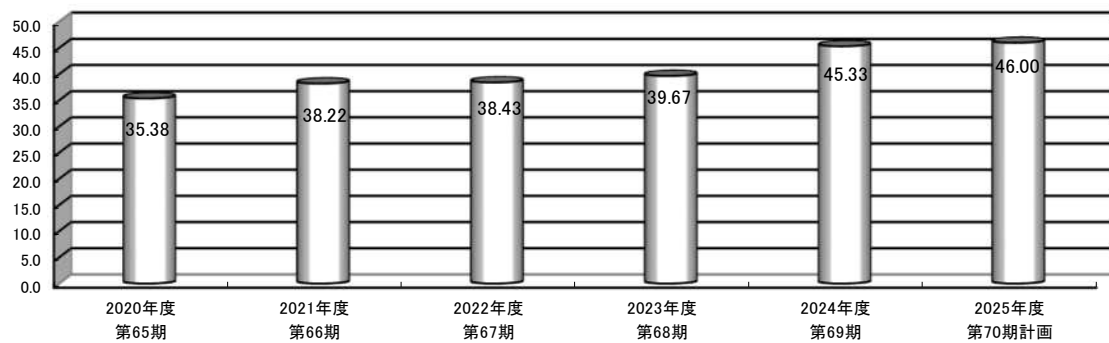
業績の推移と計画

単位：千円

主な指標	2020年度 第65期	2021年度 第66期	2022年度 第67期	2023年度 第68期	2024年度 第69期	2025年度 第70期計画
売上高	3,537,780	3,821,842	3,842,712	3,966,949	4,533,302	4,600,000
経常利益	391,615	391,084	318,435	401,928	804,190	722,000
経常利益率	11.07%	10.23%	8.29%	10.13%	17.74%	15.70%
利益剰余金	1,912,797	2,109,033	2,251,614	2,499,778	2,964,552	3,280,000
自己資本比率	63.81%	65.58%	71.77%	73.72%	76.21%	—

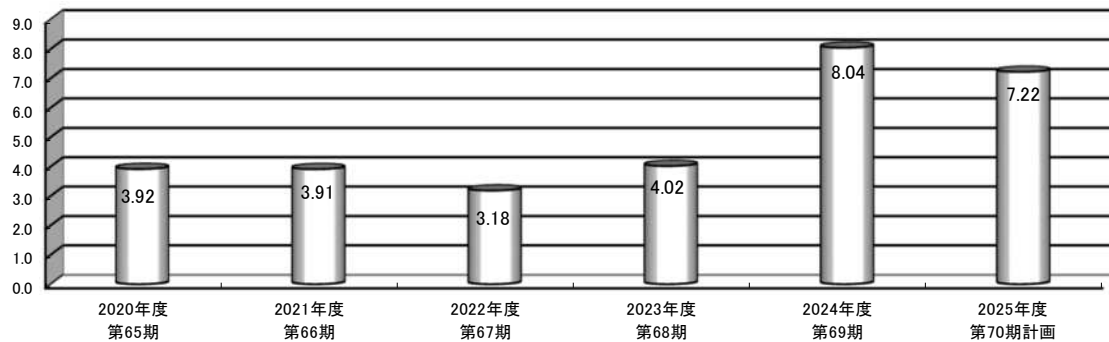
売上高の推移

単位：億円



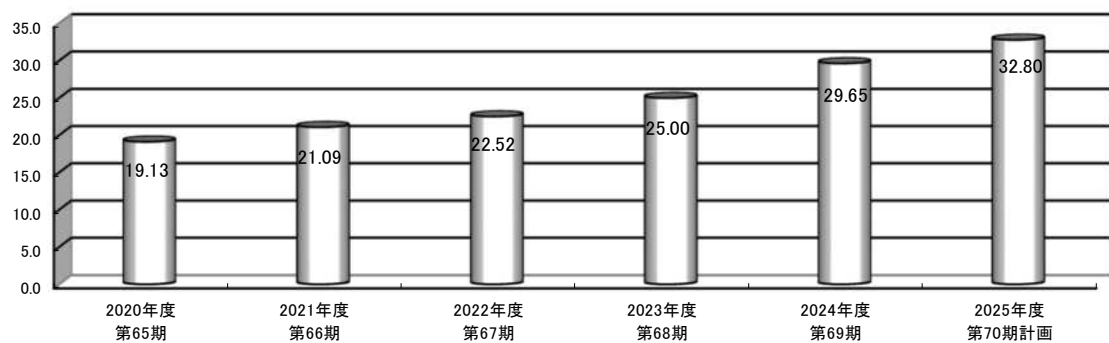
経常利益の推移

単位：億円



利益剰余金の推移

単位：億円



舗装事業

1956年の創業以来、高速道路・国道・県道などの重要路線を始め、地域を活性化するさまざまな道路や施設の建設・整備、ショッピングセンターや店舗・工場等の造成・舗装など数多くの施工実績と技術で、社会に貢献してきました。わたしたちはものづくりの集団として、これからも安全で快適な道路建設・環境整備に取り組んでいきたいと考えています。

能登半島地震発生以降、加州建設は被災地へのアクセス道路をはじめ、被災地域の生活道路などの復旧工事に取り組んできました。引き続き、被災地のみなさまの日常が1日も早く取り戻せるよう、被災地の早期復旧に向け地域社会と共に歩んできた企業としての責任を果たしてまいります。



能越自動車道 自動車専用道路



金沢港クルーズターミナル ツアーバス駐車場



金沢サッカースタジアム 来客用駐車場



野々市市内商業施設 駐車場

景 観 事 業

人と自然が共存する、より豊かな温もりのある空間としてのコミュニティー道路や施設の建設・整備など数多くの工事を手掛け、自然環境や景観の保全にも取り組んできました。これからも変わることなく、いままで蓄積してきた技術や経験を活かし、地域の持つ情緒や文化と調和する素材・工法の開発、そして安全で豊かな景観の道や施設づくりに取り組んでいきます。



石川県立図書館 カラー舗装



金沢サッカースタジアム 薄層カラー舗装（EGコート）



しいのき迎賓館 自然色舗装

VISION 2026 わたしたちの思いとありたい姿

わたしたち加州建設は2026年に向け、わたしたちの思いとありたい姿を示す「VISION 2026」の実現を目指し、そのゴールである「可能性と将来性を感じられる企業、そして選ばれる企業」となることを「共通の目的」として取組みます。

目指すビジョン「共通の行先」

収益力と競争力を高め景気や政策に左右されることのない対応力で安定した成長を続け、待遇や環境改善への積極的な投資を進め、可能性と将来性を感じられる企業、そして多くの共感者から選ばれる企業となる。

ビジョンへの取組み「共通の価値観」

クオリティ（人材力・技術力・創出力）の向上、スピード（ニーズや期待の変化に敏感でスピーディーな対応）ある行動をアドバンテージに企業価値を高め、お客様や社会から信頼され共感を得ることを「共通の価値観」とし取組む。

共感され選ばれるために「共通の目的」

「わたしたちが会社の環境を変え、建設業のイメージを変える」というメッセージには、わたしたちが会社の未来を想像し目指していること取組んでいることを実現に向け行動する中で、わたしたちが描く建設業の未来像や存在意義を多くの人に伝え、共感を得たいとの思いを込めています。わたしたち全員が目指す将来像に向け主体性を持って取組む姿、わたしたちが活躍し加州建設と共に成長する姿が、将来の建設業を担う世代から「可能性と将来性を感じられる企業」として共感され選ばれることにつながることを、その期待に応えていくことを「共通の目的」としています。

目指す将来像「100年企業」に向けて

創業者の舗装事業の可能性に掛ける夢と将来への希望を原点に、創業者の思いを表す「この道の先にある、拓がる未来」を胸に、同じ志を持つ仲間と共に、今日まで歩みを止めることなく成長に向け懸命に努力を続けてきました。わたしたち加州建設は、創業者の夢と希望をカタチへとつなぎ、わたしたちの将来像である100年企業向け「持続可能な発展」の実現を目指し、すべての関係者と共感者のみなさまの期待に応えられる企業であり続けるため、変化を恐れることなく今を変える決意で挑戦を続けます。

シンボルマークへの思い



加州建設株式会社

創立65周年に一新したコーポレートロゴは、創業当時のシンボルマークへの原点回帰を図り、「可能性と将来性を感じられる企業」に、そして「持続可能な発展」を実現したいとの強い思いを込めた決意を表すと共に、創立70年に向けたわたしたちの思いとありたい姿を示す「ビジョン2026」へとつなぐシンボルでもあります。このシンボルマークには二つの想いが込められており、空に向かって手をかざすように見える一つ目のシルエットには、舗装事業の可能性に掛ける強い夢と将来への希望が、二つ目の「加」を包み込むように見えるシルエットには、堅実に力強く、しかし謙虚さを忘れることなく同じ志を持ち歩んでいく仲間との絆が、シンボライズされています。わたしたちは、シンボルマークに込めた想いを胸に創業当時の原点に立ち返り、創業者の夢をカタチにするために、「この道の先にある、拓がる未来」へと着実に歩み続けます。



KASHU CONSTRUCTION CO.,LTD.

SINCE 1956



本 社	〒920-0805	石川県金沢市小金町 3-31	TEL 076-252-2241
総務部	〒920-0805	本社ビル 5F	TEL 076-252-2241
営業部	〒920-0805	本社ビル 2F	TEL 076-251-9321
工事部	〒920-0805	本社ビル 2F	TEL 076-251-1023
輪島営業所	〒928-0025	石川県輪島市東中尾町 27-1	TEL 0768-22-0835
羽咋営業所	〒929-1343	石川県羽咋郡宝達志水町小川 カ176	TEL 0767-28-3166
加賀営業所	〒923-0342	石川県小松市矢田野町 55番地275-1	TEL 0761-44-4197
白山営業所	〒924-0814	石川県白山市橋爪新町 306-1	TEL 076-276-3350
機材センター	〒920-0842	石川県金沢市元町 1-13-1	
富山支店	〒939-0321	富山県射水市流通センター青井谷 1-2-1	TEL 0766-56-4344
富山営業所	〒939-0321	富山県射水市流通センター青井谷 1-2-1	TEL 0766-56-4344

アスファルトプラント 大同開発株式会社

川北工場	〒923-1261	石川県能美郡川北町字土室ほ9-1	TEL 076-277-8800
能登工場	〒929-2372	石川県輪島市三井町洲衛13字23-5	TEL 0768-26-1118



<https://kashu.co.jp>